

日本文化人類学会会員各位

『文化人類学』第28期編集委員会が新たに構成されました。表紙制作に関しては27期の体制が継続されることになりましたが、より良い形を求め、この度送付方法を再検討しました。

新編集委員会の発足に際して私たちが反省した点は、写真の送付方法が学会員諸氏にとっていくぶんハードルが高く、気軽に写真を提供できる形ではなかったことです。そこで送付要領を下記の形に簡略化したいと思います。

なお、2018年1月～3月に27期編集委員会として行った写真募集では、残念ながら写真を送ってくださった方は極めて少数でした。そこで、新編集委員会の発足を受け、2018年7月20日までを重点募集期間として、学会員の皆様に改めてご協力をお願いしたいと思います。今回はクラウドストレージ等の利用によって、写真を入念に選別する手間を省ける形にしています。すでにご協力くださった方々も含め、どうぞ皆さまのお力添えをいただけましたら幸いです。

【募集要領】

1. 送付時期 年中いつでも結構です。ただし、必要に応じて重点募集期間を設けます。なお、お送りいただいたお写真は、新たなご指示のない限り未来の『文化人類学』表紙素材のストックとして大切に保管させていただきます。

2. 写真の中身について

- ・ 表紙がステレオタイプに陥らないよう、多種多様な写真を集めたいと思います(デザイナーの方にも文化人類学の「現在」に目を向けていただくよう、働きかけていきます)。
- ・ ご送付の際は、掲載に値するか否か等はあまり心配しないでいただければと思います。表紙に仕上げるのはデザイナーの手腕です。画質等についてもご心配は無用です。
- ・ 日本国内やいわゆる先進諸国の素材、また例えば科学技術的なテーマの素材なども歓迎いたします。
- ・ 肖像権上の問題が生じるような写真はどうぞお避けください。

3. 送付の方法について

【送付先】 cover[a]anthro.c.u-tokyo.ac.jp ([a]は@にご訂正ください)

※なお近々、学会ウェブサイト「写真送付フォーム」も準備する予定です。

【メール本文】 以下を自由記述でお書きください。件名・前文等はなくてかまいません。

(1)氏名

(2)所属等

(3)連絡先メールアドレス： できるだけ長期的に連絡可能なものをお書きください。

(4)画像についての説明： 多少とも言葉による説明があるとデザイナーにとって参考になります(個々の写真についてでも、送付される写真の全体についてでも構いません)。

(5)備考： 必要があれば使用期限等、使用上の制限事項や注意事項等をお書きください。

【写真の送り方】 枚数に制限はありません。ファイルネーム等も事前の準備は不要です。

①メール添付 メール添付の場合は、添付の上限は10MBなので、それを超える場合複数のメールに分けてご送付ください。

②大容量ファイル転送サービスの利用 「宅ふあいる便」等の大容量ファイル転送サービスを利用していただいてもかまいません。リンクをお送りください。

③クラウド共有 クラウドストレージ(Dropbox, Googleドライブ, OneDrive, iCloud等)に適当なフォルダを作って、そのリンクを送っていただいても結構です。※肖像権の問題が生じるような写真が混入しないようくれぐれもご注意ください。